

高校公民プリント（過去問類似）

経済のしくみと日本経済 No.5

名前

得点

/10

問1 一国の経済規模を測る指標のうち、一定期間内に国内の生産活動によって新たに生み出された付加価値の合計を示す、代表的なフローの指標を何というか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 国民総生産 2. 国民総所得 3. 国民純生産 4. 国内総生産

問2 近代日本の税制史において、1887（明治20）年に初めて導入された直接税で、当初は地主や豪商などの高額納税者のみを対象としていたが、大正・昭和期を通じて地租に代わる国家財政の基幹税へと成長した、個人の経済的利益に対して課される国税を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 法人税 2. 贈与税 3. 所得税 4. 消費税

問3 日本の社会保障制度における医療分野では、急速な少子高齢化に伴う医療費の増大に対応するため、様々な改革が行われてきた。その一環として、従来の老人保健制度に代わり、原則として75歳以上の高齢者を対象として、一般の国民健康保険などとは独立して運営されることとなった医療保険制度を何というか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 国民健康保険制度 2. 厚生年金保険制度 3. 労働者災害補償保険 4. 後期高齢者医療制度

問4 資源の希少性が存在する経済社会において、人々は常に意思決定を迫られる。ある行動を選択した際、それによって諦めざるを得なかった他の選択肢から得られたであろう利益のうち、最大の価値を指す経済学上の概念を何というか。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 均衡価格 2. 比較優位 3. 限界効用 4. 機会費用

問5 高度経済成長期の日本において、好況期に原材料などの輸入が急増して外貨準備高が減少した際、政府や日本銀行が景気を抑制するために金融引き締め政策を実施したことで、景気後退がもたらされた。このような、外貨準備の制約によって国内の経済成長が制限される状況を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 所得倍增計画 2. 国際収支の天井 3. 貿易の自由化 4. 資本の自由化

問6 市場経済において生じる経済的不平等を是正するため、政府は財政政策を通じて格差の改善を図る。このうち、所得が多くなるに従って段階的に高い税率を適用し、高所得者から多くの税を徴収することで所得の再分配機能を高める課税方式を何というか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 比例課税 2. 累進課税 3. 総合課税 4. 分離課税

問7 保険制度や公的救済措置が整備されることで、人々が「いざとなれば救済される」という安心感を得て、本来払うべき注意力や規律を失い、結果として社会的な負担やリスクを増大させてしまう現象を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. シグナリング 2. フリーライダー 3. スクリーニング 4. モラルハザード

問8 1985年に制定された日本の法律であり、当初は専門的な業務に限定して認められていたが、その後の法改正によって対象業務の範囲が原則自由化されるなど、非正規雇用の拡大に大きな影響を与えた法律は何か。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 労働組合法 2. 労働者派遣法 3. 労働関係調整法 4. 労働基準法

問9 現代社会において、家族や地域社会がもっていた相互扶助の機能が低下するなかで、失業や病気、貧困といった生活上の困難や不安を和らげ、人々の安心や安全を確保するために整備されている、社会的な制度や仕組みの総称を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. セーフティネット 2. ノーマライゼーション 3. ナショナルミニマム 4. ワークフェア

問10 所得の高い人ほどより大きな租税負担を負うべきとする垂直的公平の原則を具現化するために、日本の所得税などに導入されている、課税対象額が増加するにつれて適用される税率が高くなる課税方式を何というか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 総合課税 2. 累進課税 3. 逆進課税 4. 比例課税